

戦争と女の顔 (2019)

DYLDA
BEANPOLE

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 ロシア
色彩 Color
時間 137分
初公開日 2022/07/15
公開情報 アット エンタテインメント
映倫 PG12

【キャッチコピー】
“わたしたち”の戦争はおわっていないー。

【解説】
これが長編2作目となる新鋭カンテミール・バラゴフ監督が、ノーベル賞作家スヴェトラナ・アレクシエーヴィチの『戦争は女の顔をしていない』に着想を得て、戦後のレニングラードを舞台に、戦争に従軍し心と体に深い傷を負った2人の女性の過酷な運命を描いた反戦ドラマ。主演はヴィクトリア・ミロシニチェンコとヴァシリサ・ペレリギナ。
1945年、終戦直後のレニングラード。戦争は終わったものの、街は荒廃し、市民は心身ともに追い詰められていた。多くの傷病軍人が収容された病院で働く看護師のイーヤ。PTSDに苦しむ彼女はたびたび発作に見舞われ、ある時、その発作が原因で不幸にも子守をしていた幼子パーシュカを死なせてしまう。そんな中、パーシュカの本当の母親で戦友のマーシャが戦地から帰還する。砲弾による負傷で子どもの産めない身体になってしまっていたマーシャだったが…。

【クレジット】

監督	カンテミール・バラゴフ	Kantemir Balagov	
製作	アレクサンドル・ロドニャンスキー	Aleksandr Rodnyanskiy	
	セルゲイ・メルクモフ	Sergei Melkumov	
脚本	カンテミール・バラゴフ	Kantemir Balagov	
	アレクサンデル・チェレホフ	Aleksandr Terekhov	
撮影	クセニヤ・セレダ	Kseniya Sereda	
編集	イーゴル・リトニンスキー	Igor Litoninskiy	
音楽	エフゲニー・ガルペリン	Evgueni Galperine	
出演	ヴィクトリア・ミロシニチェンコ	Viktoria Miroshnichenko	イーヤ
	ヴァシリサ・ペレリギナ	Vasilisa PereLygina	マーシャ
	アンドレイ・ブコフ	Andrey Bykov	ニコライ・イワノヴィッチ院長
	クセニヤ・クテポヴァ	Kseniya Kutepova	リュボーフィ
	イーゴル・シュロコフ	Igor Shirokov	サーシャ
	コンスタンティン・バラキレフ	Konstantin Balakirev	ステパン
	アリョーナ・クチコヴァ	Alyona Kuchkova	ステパンの妻